

りょうCafé (県政報告会)のご案内

りょうCafé Zoom

【日時】

- 2月2日(金) 19時半～21時半
- 3月1日(金) 19時半～21時半

【場所】

- Zoom
- 会場 (石川りょう事務所)

*参加をご希望の方は下に記載の連絡先(電話・メール・SNSなど)に、Zoom参加か会場参加かを含めご連絡ください。

2部制です。第1部(19時半～20時半)では、千葉県政や県議会の動きに関して石川りょうからご報告。第2部(20時半～21時半)では、参加者の皆さまから、千葉県政や船橋市政に関するご質問やご意見、ご要望などをお聞かせください。

Zoomでの参加か会場(石川りょう事務所)での参加をご選択いただけます。参加費無料。途中入退室はいつでも可能です。

お気軽にご参加ください。

*スペースの関係で、会場(事務所)でのご参加は10名程度とさせていただきます。



出張りょうCafé



- 3人以上の人数を集めていただければ、石川りょうが市内のどこでも伺って県政報告会を開催します。お気軽にお問合せください。
- 日々の相談事や、千葉県政や船橋市政へのご意見・ご要望などは、お一人からでもいつでも受け付けています。ご都合の良い日時と場所にお伺いします!

プロフィール

- 1980年(昭和55年)11月15日生まれ
- 芝山中学校、八千代高校、立教大学法学部卒業
- JICA青年海外協力隊・村落開発普及員(ケニア)
- 国連プロジェクトサービス機関(UNOPS)
- 英国国立マンチェスター大学大学院修了
- 開発コンサルタント会社アイ・シー・ネット(株)
- 外務省在スーダン大使館、在南スーダン政府連絡事務所(現大使館)二等書記官
- 早稲田大学公共経営大学院修了
- 船橋市議会議員(2期)



福岡県五ヶ山ダムを視察



定例会後に熊谷知事と

【資格など】

TOEFL(CBT)257点(TOEIC915点相当)、仏語検定3級、プロジェクトマネジメントスペシャリスト(PMS)、政策学校「一新塾」32期生、ビール検定2級、ふなばし市民大学校平成26年度ボランティア学科

連絡先など

石川りょう公式サイト
https://ishikawaryo.net



Twitter



LINE



アプロ



ご意見やご質問、ご要望を何でもお寄せください!

発行者:石川亮
事務所:船橋市芝山2-2-1-208
携帯電話:080-6575-4711
メール:info@ishikawaryo.net

千葉県議会議員(船橋市選出)

石川りょう通信

政党無所属

【Vol.4】



令和5年12月定例県議会の一般質問に登壇

テーマは、①国際関係、②児童相談所、③里親制度、④防犯対策、⑤東葉高速鉄道、⑥道路問題、⑦南船橋駅周辺の交通安全対策の7項目について。今号では、船橋市民の皆さまに関係の深い②、⑤、⑥、⑦についてご報告します。石川りょうの一般質問の録画中継は下の二次元コードからご覧いただけます。

録画中継



一般質問とは?

議員が、県政運営全般にわたって、執行状況や将来の方針、政策提言や行政課題等を知事などの執行機関に直接質すことです。



1. 児童相談所

船橋市は令和8年度に市立児童相談所を設置予定ですが、立派な建物をつくっても、中で働く専門人材が揃わなければその役割は果たせません。しかし、児童相談所の職員は全国的に不足しています。船橋市でも人材育成や確保を進めていますが、それでも充足できない場合には、これまで児童相業務を一手に所管していた県の協力が必要です。特に必要とされている人材は、児童福祉司や児童心理司などの経験豊富なスーパーバイザーです。

そこで私からは、県に対し、船橋市が要望している人数通りに

専門人材(児相職員)の確保に本腰を!!

人材を派遣するよう求めましたが、令和8年度には、千葉県も印西市と松戸市の2か所に児相を新設し、柏市も市立児相を設置する予定となっているため、県でも人材が不足していることから、現時点で要望通りに派遣することは難しいとのことでした。

そうであるならば、県自身も児相職員の確保に本腰を入れる必要があると質問したところ、熊谷知事や執行部からは、人材育成基本方針や県で働く魅力を専用サイトやパンフレット等を活用してPRすることなどにより、必要な職員の確保に努める。また、船橋

市に対しては、県から必要な情報や資料を提供することに加え、児童福祉司資格認定研修や警察との合同研修の参加を受け入れるほか、なるべく早い時期に派遣可能な人数とその内訳の見込みについてお知らせすることなどにより丁寧に協議を重ね、円滑に児相が設置できるよう支援するという答弁を得ました。



石川りょうの質問に答弁する熊谷知事

2. 道路問題

船橋市民の悲願：渋滞解消と歩道整備

県道8号船橋我孫子線(船取線)の4車線(片側2車線)化

朝から晩までほぼ慢性的に渋滞している船取線ですが、駿河台交差点(PCデポさんがある交差点)以北も4車線化しなければ抜本的な渋滞対策にはなりません。実は、船取線は駿河台交差点から馬込霊園入口交差点付近まで、昭和56年に4車線道路として都市計画決定がされており、この計画はまだ生きています。4車線化を実現するためには、次のステップとしてその「事業化」が必要になります。その検討は令和元年度から始まっていますが、進捗はこの5年間ずっと「検討中」。いったい何が課題となっていて、いつまで検討するのか?と質したところ、スケジュールまではまだ答えられないとされたものの、**駿河台交差点以北は、起伏が激しく、多数**

の市道と交差していることから、整備する道路の構造等の課題を整理するとともに、周辺で進められている海老川上流地区土地区画整理事業との整合を図りながら4車線化について検討していくという答弁でした。これまで明らかにされてこなかった検討課題と進捗状況が明らかになったことは一歩前進であると考えます。これからも船取線の4車線化の検討を加速するよう強く要望していきます。



▲ 駿河台交差点以北も常に渋滞 ▲ 起伏が激しく市道と交差

県道288号夏見小室線船橋市北本町地先における歩道整備

当該道路は、夏見という船橋市内でも有数の人口密集地域方面からJR船橋駅北口につながる主要な幹線道路であり、車両の通行が多い通学路でもあります。そのような幹線道路であるにもかかわらず、当該区間における約900mの歩道は極めて狭い排水溝の蓋の上を歩くという危険な状況に置かれており、船橋市は県に対して歩道整備の要望を長年続けています。その進捗状況と今後の展望を尋ねたところ、県からは、これまでに用地が確保できた箇所から順次工事を実施し、延べ430メートルの歩道整備が完了している。**残りの区間も必要な**

用地の取得に努めており、確保できたところから整備を進めていきたいという答弁を得ました。

しかし、残りの区間の用地取得は難航しているため、私からは、崖の上にせり出す歩道整備など、これまでの考え方にとらわれない新しい整備方法の検討を要望しました。



▲ 幹線道路沿いの通学路にもかかわらず極めて狭く危険

国道296号(成田街道)津田沼駅入口交差点における安全対策

当該箇所は令和3年に実施された「小学校の通学路の緊急一斉点検」により対策が必要とされた箇所。国道沿いであり交通量が多く、横断することが困難で危険な通学路です。船橋市で対策が必要な箇所は134か所とされていましたが、そのうちの133か所についてはすでに対策が完了しています。船橋市内で唯一残されている当該交差点の安全対策の進捗状況を質したところ、**自動車の進入スピー**

ドを抑制させる交差点のコンパクト化を行うという答弁でした。現在、関係機関との協議を行いながら交差点改良の設計を進めているところですので、もう少々お待ちください。



この歩道部分を道路側に広げる

コンパクト化のイメージ

3. 東葉高速鉄道

高額運賃問題の解決に向けて

東葉高速鉄道は、八千代市から船橋市内を通り、西船橋駅で東西線に直結し、そのまま都内へ出ることができる船橋市民にとって便利な鉄道です。しかし、有償資金を大半とする民鉄線建設方式(P線方式)による整備を行わざるを得ず、開業当初から約3,000億円という多額の長期有利子負債(借金)を抱えてスタートしました。そのため、割高な運賃設定とせざるを得ず、利用者の大きな負担となってきました。これまでに沿線開発による利用者増をはかるなど、13期連続で黒字を計上している一方、現在も約2,300億円の長期債務を抱えており、金利が上昇した場合、資金ショートの可能性まで指摘されています。このような状況を受けて、千葉県や船橋市などの沿線市は、国に対し、多額の長期債務の縮減や利払いの軽減など、各年の元利償還金のさらなる措置を講じることにについて、約20年間にもわたり要望を続けています。しかし、国からは一度も正式な直接の返事がありません。

そこで私からは、そろそろ**国に検討(進捗)状況の正式な回答を求めるべきではないかと質しまし**

た。ところが、県からは、同鉄道の経営安定化には、国の理解と協力を得ることが不可欠であると考えているため、粘り強く国に働きかけを続けていきたいという答弁しか引き出せませんでした。県としては、国の機嫌を損ねたくないというマインドが働いてしまうのだろうと推察します。しかし、沿線住民の皆さんの中には、国はどこまで検討中なのか?いつ検討結果が出るのか?そもそも国にこの要望は届いているのか?などといった不安が募っており、疑心暗鬼にさえ陥っている状況です。

県から国に粘り強く働きかけていくことも大切ですが、同時に、国に要望する以外の方法も検討すべき時期に来ていると考えます。私も、有識者などのお知恵を借りるなどして調査・研究し、提案していければと思います。また、県を通じて国に訴えるだけでなく、**私自身も国(国交省)を訪ねて折衝す**などして、これからも高額運賃問題の解決に向けて取り組んでまいります。



4. ふなっしーパーク前交差点に信号機設置へ!

JR京葉線南船橋駅周辺には、ららぽーとやIKEAなどの大型商業施設が所在し、週末を中心に交通が集中している状況です。また、同駅南側では、若松団地や大型マンションが並ぶ居住エリアを、物流関係を中心とした大型車両が通過し、その交通量は年々増加傾向にあります。加えて、駅前には「ららテラスTOKYO-BAY」がオープンし、来年には収容客数1万人規模という千葉ジェッツふなばしの新アリーナの完成が予定されているなど、今後もこの地域の発展は続いていく見込みです。

地域の活性化は喜ばしいことですが、一方で、地元の方々の中には安全面を不安視する声も上がっています。当該地域には子育て世帯も多く、子どもの安全を守るためにも、特にふなっしーパーク前の交差点には信号機の設置が必要と考えており、

私はこれまでに2千人を超える地域住民の方々の署名とともに設置を要望してきた経緯があります。

このことを一般質問で取り上げたところ、千葉県警察本部長から、南船橋駅南側地域の開発等に伴い、交通量の増加など同地域の交通環境が変化していることを認識している。**子どもを中心とした横断者の安全を確保するために当該交差点には信号機設置の必要性が高いと考えており、信号機の設置に向けた調整を行っていく**との答弁を得ました。まもなく設置される見込みです!



▲多くの物流関係の大型車両が通るふなっしーパーク前交差点